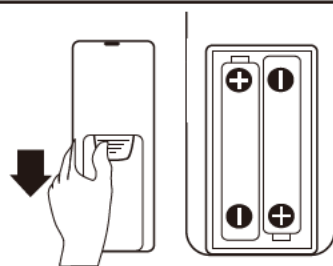


5. ご使用方法

リモコンの電池交換の仕方

リモコンの裏側の電池ふたを指で押し下げながら電池ふたを手前側にスライドさせ開きます。

①➡の向きに注意しながら電池を交換します。交換し終えたら、先ほどと逆の要領でリモコンに電池ふたを装着してください。
※電池には単四型乾電池2本をご使用ください。
※古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。

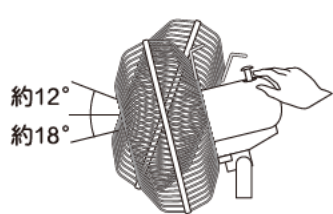


風向きの変え方

■風向きを上下に変えたいとき

フリーネック式

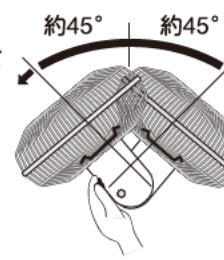
●運転を停止して羽根が完全に止まってからモーター部、あるいは取っ手を持って上下に変えます。



■風向きを右左に変えたいとき

自由首振式

●運転を停止して羽根が完全に止まってからモーター部、あるいは取っ手を持って左右に変えます。



約12°
約18°

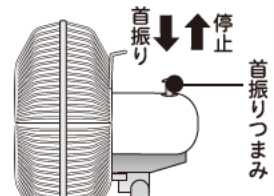
約45°
約45°

注意
モーター部、あるいは取っ手を持って、風向きの角度を調整してください。

使用中にガードを持って、上下、左右に風向きを変えない
●ガードを持って強く操作すると羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、けがをする原因になります。

首振つまみの使い方

●押し込むと....首振りをします。
●引上げると....停止します。



注意
首振運転中に、無理やりガードを停止させたり、回したりしないでください。
●故障の原因になります。

高さ調節ネジの使い方

●高さ調節ネジを回し、パイプをまたは下にスライドし、お望みの高さに調節してください。

●持ち運びする場合には、パイプを一番下に押し下げ、固定してください。

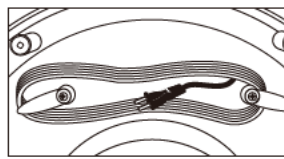


注意
羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さを調節したり、モーターを運転しないでください。
●ケガの原因になります。

コード収納部の使い方

■電源コードを収納する事が出来ます(本体ベース底面)。

●使用しないとき、電源コードを巻き付けて収納することができます。
●扇風機を使用時には、電源コードをコード収納部に巻き付けしないでください。
※電源コードが加熱して発火の原因になる恐れがあります。



特に注意していただきたいこと

●羽根・ガードを取り付けずに、高さ調節ネジをゆるめたりモーターを運転させないでください。モーター部が急にはね上がりけがをする恐れがあります。
●運転中は絶対にガードの中へ手や、物を入れないでください。特に羽根の裏側は危険です。けがをしたり、破損したりします。特に小さなお子様には注意してください。
●乳幼児、老人の方には長時間直射風を当てないでください。
健康によくありませんので、お休み前にはタイマー機能をご使用ください。その際、風を壁などに当てて反射風を利用してください。
●使用中(羽根が回転している時)本体の移動はしないでください。羽根が割れる原因になります。

注意
カーテンなどを吸い込んだり、首振りが妨げられたりしない安定した場所で使用してください。転倒したり、モーター不良の原因になります。

6. お手入れの仕方

警告

●お手入れ前に、運転を停止し必ず差込プラグを持ってコンセントから抜いてください。
※感電、ショート、やけどの原因になります。

注意

●台所用洗剤・シンナー・クレンザー・化学ぞうきん・ナイロンたわしは使わないでください。
●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたまにしておきますと、変質したり塗装がはがれたりすることがありますので、ご注意ください。
●水をかけて洗わないでください。
(感電、故障の原因になります)



●羽根・本体は、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後、柔らかい布でから拭きしてください。
※ホコリなどが羽根などに多量につくと、モーターが加熱したり異常な振動を起こして損傷や破損の原因になります。お早めにホコリや汚れを落とすようにしてください。

7. 修理を依頼される前に

こんなとき	お調べいただくところ
羽根が回らない	●差込プラグはコンセントにしっかりと差し込まれていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。 ●しっかりと組立ててありますか。 ●停電していませんか。
羽根は回るが異常音をする	●羽根はしっかりと取り付けられていますか。 ●ガードはしっかりと取り付けられていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。
リモコンで操作できない	●電池が消耗していませんか。 ●電池の入れ方(➕➖の方向)は間違っていないですか。
停電後正常な運転ができない	●差込プラグを抜いて差し直してください。

8. アフターサービスについて

1.保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。
2.保証期間は、お買い上げ日から1年間です。保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。
3.保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。
4.この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5.製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対におやめください。
6.アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

お客様ご相談センター

操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス

048-943-2683

埼玉県草加市花栗3-20-43

受付時間：月～金曜日(9:00～12:00/13:00～17:00)

土曜、日曜、祝日はお休み

9. 保証書(持込修理)

修理は持込込み修理とさせていただきます。遠方の方はご相談ください

保証書 (お買い上げの日から1年間、無料修理をいたします。)	
ご購入年月日	品番
	KI-800DR/KI-811DR
ご購入店名	
電話 () -	

無料修理規定

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で使用し故障した場合は、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に依頼してください。
- 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
(ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。
- (ホ) 一般家庭以外(例えば業務使用、車輛・船舶への搭載に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷。
(ト) 本書のご提示がない場合。
(チ) 本書のご購入年月日・販売店名欄の記入または押印がない場合。
4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
5. 本書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載の弊社お客様専用ダイヤルにお問い合わせください。

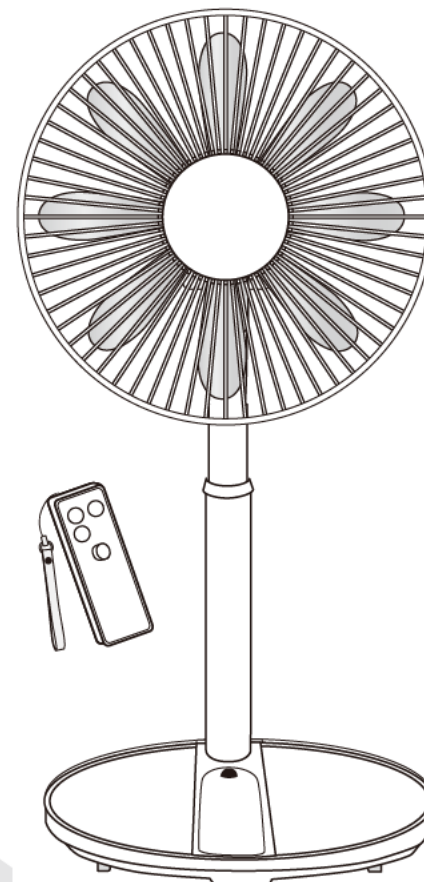
*保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の「8.アフターサービスについて」をご覧ください。

愛情点検	長年ご使用のリビング扇風機の点検をぜひ！	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、差込プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。
このようなことはありませんか	●スイッチを入れても羽根が回らない。 ●羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則。 ●回転するときに異常な音がある。 ●モーター部が異常に熱かったりコゲくさいにおいがする。		

SENJU CO.,LTD.

株式会社 千住 東京都千代田区外神田5-1-10

TEKNOS



リビング扇風機(家庭用)

KI-800DR/KI-811DR

この取扱説明書はKI-800DR,KI-811DR,2機種共用になっています。

取扱説明書・保証書

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの説明書をお読みください。なお、お読みになられた後も大切に保管してください。

1.安全上のご注意	P1
2.仕様	P1
3.各部のなまえ	P2
4.組立て方	P2~3
5.ご使用方法	P4~5
6.お手入れの仕方	P6
7.修理を依頼される前に	P6
8.アフターサービスについて	P6
9.保証書(持込修理)	P7

1. 安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ずお守りください。
- 警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- 注意** 人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。
- 絵表示の例
- ⚠ 記号、「禁止」(しないでください)を示します。
- ⚡ 記号、「強制」(必ずしてください)を示します。

警告	
 お手入れの際は、必ず差込プラグをぬいてください。 ●感電・やけど・けがをする恐れがあります。	 濡れた手で差込プラグを抜き差ししないでください。 ●感電・やけど・けがをする恐れがあります。
 修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわないでください。 ●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。	 羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さ調節ネジをゆるめたり、モーターを運転しないでください。 ●けがをする恐れがあります。
 水に浸けたり、水をかけたりしないでください。 ●感電・ショート・発火の恐れがあります。	

注意	
 使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜いてください。 ●けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電の原因になります。	 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしないでください。 ●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
 差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜いてください。 ●感電やショートをして発火の原因になります。	 周囲に障害物があったり、不安定な場所では使用しないでください。 ●健康を損なう恐れがあります。特に乳幼児、ご年配の方、お体のすぐれない方は注意してください。
 ガードの中や可動部へ指を入れないでください。 ●けがの原因になります。	 風を長時間、からだにあてないでください。 ●健康を損なう恐れがあります。特に乳幼児、ご年配の方、お体のすぐれない方は注意してください。
 交流100V以外の電源は使用しないでください。 ●感電・火災の原因となります。	 スプレーをかけないでください。 ●樹脂や塗装部分に変質したり、破損する原因になります。
 電源コードや差込プラグが傷んでいた、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 ●感電・ショート・発火の原因になります。	 扇風機カバーをご使用の場合、ほこり等がつまった状態で使用しないでください。 ●モーター部が過熱し、故障や事故の原因になります。

お願い 羽根にはりつけてある「羽根マーク」は、はがさないでください。

2. 仕様

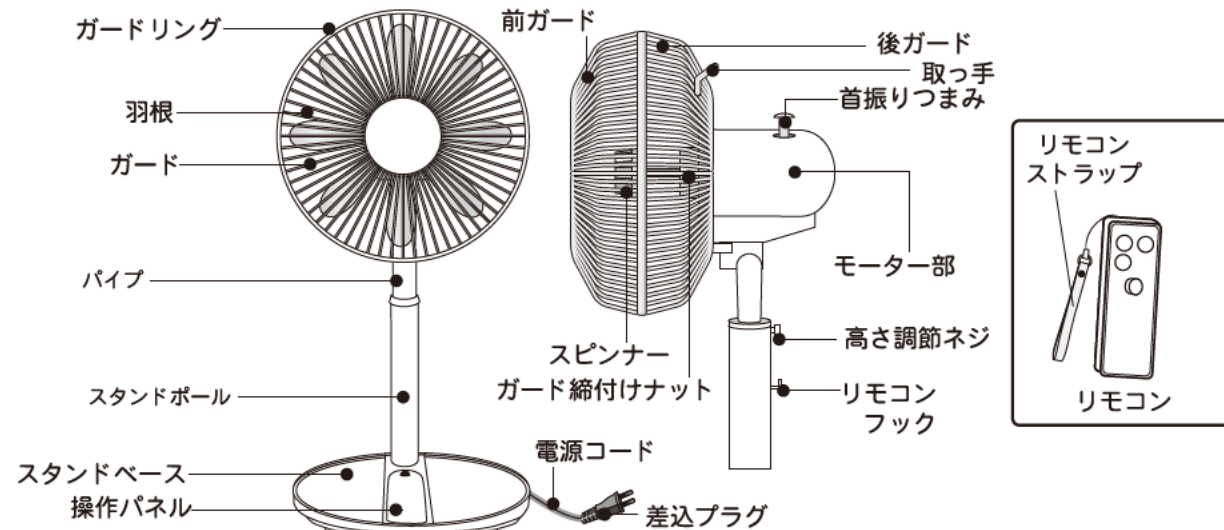
電 源	交流100V 50Hz			交流100V 60Hz	
消 費 電 力	40W			43W	
風 量(m/min)	35	コード長さ(約)	1.5m	質量(約)	5.0kg
最大風速(m/min)	180	首 振 角 度	0～約75°		
大 き さ(約)	幅37.0cm×奥行35.0cm×高さ86.0～105.0cm (高さ調節)				
付 属 品	リモコン用電池 (単4形乾電池2本)				

【製造年】2011年
【設計上の標準使用期間】6年
設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けが等の事故に至る恐れがあります。

※上記は目安です。使用条件により異なります。
設計標準使用期間とは、標準的な使用条件下で適切なお手入れを行い使用した場合に、安全上支障なく使える標準的な期間の目安とさせていただきます。
保証期間ではありません。

※「お手入れの仕方」をご参照ください。

3. 各部のなまえ



4. 組立て方

※ ご使用の前に次の順序で正しく組立ててください。※ 包装ケースは、保管するときに必要ですから捨てないでください。

■組立て前	■組立て時
 組立て前、あるいは組立て中に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。 ●モーター軸が回り出し、ケガの原因になります。 組立て前、あるいは組立て中に高さ調節を操作しないでください。 ●モーター部が飛び出して、ケガの原因 になります。	 ガード締付けナットで後ガードを取付ける時は、ガード締付けナットが使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。 ●締付けが不十分ですと、ガードがぐらつき羽根と接触して羽根割れの原因となります。

■組立て方

1. スタンドベースとスタンドポールを組立てます。

①電源コードをベースの穴に通してください。

②スタンドポールを斜めにし、スタンドポールの後方のツメをスタンドベースの後方の穴に差し込みます。

③スタンドポールの左右のツメをスタンドベースの左右の穴にはめ込みます。

■取り外し方

①扇風機をゆっくりと横向きにしてください。

②スタンドベース底面の前方のツメを押しながらスタンドベースをスタンドポールから外し、後方のツメもスタンドベースから外します。

2. スピナー、モーター軸のチューブ、ガード締付けナットをはずします。

①スピナーを右に回して外してください。

②チューブは扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので捨てないでください。

③ガード締付けナットを左に回して外してください。

4. 組立て方

3. 後ガードを取付けます。

●モーターカバーの突起部に、後ガードの丸穴を合わせてはめ込みます。

●ガード締付けナットを右に回して使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。

①突起部に丸穴を合わせる

②右に回し締め付ける

4. 羽根を取付けます。

●羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差込み、スピナーを左に回して使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。

①回り止めピン

②スピナー

③クリップを上を押す

5. 前ガードを取付けます。

●前ガードフックを後ガードに合わせて掛け、前ガードを押さえて後ガードに「ガチッ」というまで確実ににはめ込み、固定してください。

●クリップは前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。

①後ガードに合わせる

②確実ににはめ込む

③クリップを上を押す

6. リモコンの付け方

●パイプの後ろにリモコンフックがあります。ストラップ

●リモコンストラップをリモコンフックに掛けます。

5. ご使用方法

基本操作

電源ボタン 入/切

A. 電源ボタンを押してください。

風量調節ボタン 風量

C. B. お望みの風に風量調節ボタンを押して合わせてください。ボタンを押すごとに弱→中→強→弱とランプが移動します。

タイマーボタン タイマー

D. C. タイマーボタンを押すと自動停止時間を設定できます。ボタンを押すごとに0.5~4時間まで、お好みの時間に設定することができます。

モードボタン モード

D. モードボタンを押すとお好みの運転モードに設定できます。ボタンを押すごとにリズム→おやすみ→通常モードと設定が変化します。

リズム風のパターン図

強風時 中風時 弱風時

OFF 30秒 60秒 80秒

おやすみ風のパターン図

強風時 中風時 弱風時

OFF 30分 75分 設定時間

リモコンの使用

E. リモコンにより同様の操作をすることが可能です。※リモコンによる設定内容は本体側の操作パネルのランプで表示されます。

リモコン操作について
他のリモコン機器を誤作動させる場合があります。その場合、誤作動を起こす機器の差込プラグを抜いて使用してください。